

## 〈PTA全体委員会（10月4日）報告〉

■ [平校長\(PTA名誉会長\)より学内報告 1](#)

■ [木村PTA会長より挨拶 2](#)

■ [父母の会 活動報告 3](#)

■ [分科委員会 3](#)

- └ 総務委員会
- └ 行事委員会
- └ 新聞委員会
- └ 会報委員会
- └ PTA活動推進委員会

■ [編集後記 5](#)



## 平校長(PTA名誉会長)より学内報告

麻布学園PTA役員の皆さま、本日もお忙しいなかご参集くださりありがとうございます。長く暑かった夏も過ぎて、ようやく秋がやってまいりました。生徒諸君も勉学にスポーツに大きな実りある季節となることを願っています。

さて、9月26日開催の第70回運動会は汗ばむほどの晴天のもと、朝から夕方まで各組ごとの7チームにより熱戦が繰り広げられました。みんなが参加し、みんなが楽しめ、大ケガ等なく無事終了したことは喜ばしいことでした。今年は久しぶりにクラス担任リレーも行われ、生徒から先生方に熱い声援が送られ、麻布生の優しさを垣間見ることができました。今回もWEB配信をいたしました。今年度はグラウンドでの観戦も可能としましたので実際に足を運んでご覧になった方も多数いらっしゃいました。1組の赤組が圧倒的な強さで優勝しましたが、各組の応援団員はみな競技の開始前に団旗を翻し、生徒を誘導し、力一杯応援していました。応援団をはじめ準備や当日の進行を支えた運動会実行委員会の諸君、そして安全と楽しさを両立しながら競技に参加し、運動会を盛り上げた全校の生徒諸君を心から称えたいと思います。

そして、あと十日余りで学校は行事期間となります。中学3年生と高校2年生はそれぞれ2泊3日、3泊4日のコース別の修学旅行が行われ、他の学年ではそれぞれにいろいろな企画が打たれています。私も16日に中学一年生全員と沼津にある創立者江原素六先生のお墓に参ります。各学年とも長い時間をかけて立案してきたので、楽しく思い出に残る行事となることを期待しています。

これら運動会や学年行事の様子は今学期の終業式で配布されるPTA新聞に取り上げられる予定です。ぜひ、楽しみにしててください。

最後に、去る9月13日午後に明治学院高等学校で開催された東京都私立中学高等学校父母の会中央連合会の第二支部（港区）による私学振興拡充大会には本校の父母の会担当者および中学一年生の多数の保護者にご出席いただきましたこと、校長として心より感謝を申し上げます。来年度の私学助成へ向けて、今月末には東京都への要請、来月始めには国への要請を行うことになっています。これらの取り組みの結果として今年度は東京都から2,830億円（昨年比5.4%増）国から1,014億円（対前年比0.2%増）の私学助成が実現し、私立学校の経常費補助、保護者の授業料負担軽減等に大いに役立っています。これからも皆さま方のご理解とご協力をお願いする次第です。

## 木村PTA会長より挨拶

高二保護者の木村公一です。永遠に続くかと思われたあのうだるような暑さが去り、朝晩過ごしやすくなりました。先日、地面に落ちた銀杏の実を見つけ、秋を感じるとともに、あれほど嫌だった夏が終わることに、勝手ながら寂しさも感じております。

麻布学園の長かった夏休みが終わり、あっという間に運動会まで終わってしまいました。保護者も講堂において運動会の中継を視聴できたことに加え、今年は、ご子息の学年の競技に限り運動場で観覧できるとあって、平日にもかかわらず、多くの保護者が麻布に足を運ばれたかと思います。まわりの保護者に聞くと大変好評でしたので、スペースの関係もあるとは思いますが、来年度以降も保護者も生観戦できるようにしていただければ幸いです。

私も限られた時間でしたが観戦させていただきました。実質最高学年となった高校二年生たちの勇姿に、保護者が送る声援も熱が入っていたように思います。中学一年生の時と比べて大人になった体格に頼もしく感じるとともに、成長し巣立っていく背中に若干の寂しさを感じたのは私だけでしょうか。運動会が終わり、10月中旬の修学旅行も終われば、あとは大学受験に向かって突っ走るだけ。こちらは寂しさというより、背中も見えなくなるくらいダッシュしてほしいという期待とそうなるかなという不安ばかりです・・・。

さて、PTA活動も仕込みの時期からいよいよ成果が花開く時期へと移ってまいります。ここであらためてPTA活動は仕事ではなく、ボランティア活動であることを繰り返しておきたいと思います。季節の変わり目にご自身やご家族が体調を崩されることもあると思いますし、お仕事やご家庭の用事で忙しくなることもあろうかと思えます。無理をせず、楽しみながらPTA活動を行っていただき、さらに達成感も感じていただけたら幸いです。

11月15日には本年度二回目となる保護者懇談会・懇親会も開催されます。大いに情報交換していただき、ご子息のこと、同級生のこと、教員のこと、そして麻布のことをより知っていただき、交流・連携を深めていただければと思います。あわせて、クラス委員やPTA活動に対しご協力・ご支援をお願いしたいと思います。引き続き、どうぞよろしく願いいたします。

# 父母の会 活動報告

今年度の私学振興拡充第二支部大会が、9月13日（土）明治学院高等学校チャペルにて開催され、本校からは、岩佐先生、中1保護者35名及び父母の会担当2名の38名で出席いたしました。

港区15校、総動員数340名にて都議会議員の先生方に直接要望事項をお伝えし、満場一致で決議をいたしました。

また、10月28日（火）には私学振興予算要望期成大会が共立講堂にて、11月5日（水）には私学振興全国大会が文京シビックホールで開催されます。

今後も私学教育の更なる充実に向けて活動して参りますので、引き続き皆様のご支援、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

## 分科委員会 (1/2)

### 総務委員会（PTA総会およびPTA全般の活動支援）

今年度2台のモバイルWifiを導入しました。主に新聞委員会や会報委員会の皆様でご利用いただくことが多いと思いますが、PTA全体委員会開催日以外でもPTA室であれば利用可能です。

また、12月に開催予定のPTA全体交流会も、PTA役員の皆様の交流・懇親を深めていただけるような会を目指して準備を始めております。お楽しみに！

### 行事委員会（文化活動の企画・運営）

行事委員会ではそれぞれの催しに向けて活発に準備が進められています。

【麻の葉講演会】11月8日開催に向けての準備が大詰めとなってまいりました。たくさんのお申し込みをいただき、ありがとうございます。座席数の関係で抽選となりますこと、ご了承ください。また、応募してくださった方全員にYouTube配信用URLをお送りします。現地聴講は在校生優先とさせていただきますので、抽選に漏れた方は同時配信にてご覧ください。なお、URLの転載、録画、録音、SNSでの配信は固く禁じます。

【ファミリーコンサート】今年度も多数の出演応募があり、9/30でエントリーを締め切りました。ただいま登録会の準備を進めております。Xもどうぞご覧ください。

【リサイクル販売会】11月15日の保護者会開催時間の前後に、制服などのリサイクル品を事務室前にて回収させていただきます。詳細は別途ご案内しますので、ご協力お願いいたします。

## 分科委員会 (2/2)

### 新聞委員会 (年3回発行の「麻布PTA」の編集)

先日は秋晴れのなか、運動会も盛り上がりましたね。

PTA新聞2号は2学期終業式での配布に向け、着々と製作が進んでおります。

運動会ははじめ、学年行事、教養総合授業、中1のお泊まり行事、各部活の紹介など、学校のさまざまな活動を保護者の皆さんにもお届けできるよう、準備しております。

楽しみにしていただけると幸いです。

### 会報委員会 (年度末発行のPTA会報誌の編集)

寄稿文やイラストをお寄せいただいた皆様、お忙しい中ご協力をいただき誠にありがとうございました。

イラストとつぶやきについては、10月15日（水）まで期限を延長して募集しますので、引き続き皆様のご協力をお待ちしております。

また、麻布アンケートにつきましても、10月10日（金）まで回答を受け付けますので、是非お気軽にご回答をお願いします。

<https://forms.gle/Rt8BTHXm1UDa2VPUA>

### PTA活動推進委員会 (学園サイト内PTAページ管理運営、次期会長候補の選考)

PTAからのお知らせや活動を麻布学園ホームページ内に順次掲載しておりますので、是非ご覧ください。

また、過日ご案内致しました「2026年度PTA会長公募(立候補・推薦)活動」へのご理解・ご協力ありがとうございました。PTA活動推進委員会では、1名の方を来年度の会長として推薦させていただく活動を進めて参りますので、引き続きのご協力をどうぞよろしくお願い致します。

## 編集後記

2025年度のPTA通信担当の学年代表です。今月もお忙しい中、PTA通信を開いてくださったみなさま、ありがとうございます。寒暖差もある最近は、朝ちゃんと起きるハードルは高くなるばかり。

さて、最近キティちゃんでおなじみのサンリオが出したある指標——「サンリオ時間」が話題になっています。ここ数年世の中では、企業が売り上げや利益のような財務価値とは別に、「非財務的な価値」を示すことが求められています。この「非財務的な価値」は企業評価にもつながりつつあり、一般的には温室効果ガス排出量や女性管理職数、顧客満足度などを目にするのですが、サンリオはここに「サンリオ時間」という他にないユニークな指標を立てています。これは企業理念の「みんななかよく」を達成するための指標を「笑顔が増える時間」とし、それを「寄り添う時間」と「夢中になる時間」として計測できるようにしたもので、企業理念という抽象的なものから具体的な目標をたて、人々の笑顔を増やすという行動に移せるようにした点が注目に値します。

少々乱暴ですが、これを中学高校というフィールドになぞらえてみるとどうでしょう。売り上げ＝大学合格者数、利益＝入試受験者数や出口－入口偏差値？これだと学校を測る指標にはなんだかとても世知辛いと感じるはずですが、でも実際この辺の指標はメディアや学校選びの記事とセットで語られることが大変多い。かといって非財務的な価値と言えそうな、国際教育、海外研修、進学サポートなども、温室効果ガス排出量のようなもので、学校の個性を伝えるには至りません。

そんな今こそ、その学校独自の「非財務的な価値」が大切に思えてきます。麻布学園の理念は「自由闊達・自主自立」。なかなか指数化が難しそうですが、これを「麻布時間」＝「自分がはじまる時間」とし、「健康で自由な意志で過ごす時間」と「自分で考え判断し行動する時間」として計測してみたら....学校活動だけでなく、例えば、朝自分で起きた／起きれなかった(トライ&エラー)、部活に入る／家で過ごす、一つの活動や科目に没頭する／他が全然回せない時期があるとしても、彼らの中での麻布時間はちゃんと積み重ねられていっていると言えそうです。柵の無い放牧地に共感し、時に落ちそうになったりぶつかったりしている様子にハラハラしつつも、そこに柵を立てるのではなく見守る時、彼らを通じて「麻布時間」が増えていくのに私たち保護者も一役買っている、そんな気がします。